

北海道がん診療連携協議会 令和6年度第1回がん登録部会 報告		開催日時	令和6年11月05日（火） 14：30～15：30
		場所	北海道がんセンター 院内がん登録室院内がん登録室 【WEB（Cisco Webex）】
欠席者	小金澤委員（砂川市立病院）		
委員紹介【資料1】	委員名簿にて委員の氏名の他、所属部署や住所、内線番号等に変更がないか確認をするよう説明され、変更がある場合には「委員変更届」にて速やかに事務局まで委員変更届を提出するよう依頼があった。		
報告	内容		
都道府県がん診療連携協議会第1回がん登録部会報告	事務局より説明がなされた。 国立がん研究センターのがん登録センター長が変更となりその影響で検討事項・報告事項はないことが説明された。合わせてQ I 研究の責任者も変更となったことが報告された。 また、各自以下のサイトより資料確認するよう説明された。 がん情報サービス→都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会→がん登録部会→第15回がん登録部会		
議題	内容		
1. 令和6年度研修会について 【資料2-1、2-2】 2. 院内がん登録データの集計と施設間比較について（進捗報告） 【資料3-1、3-2】	令和6年度12月3日に開催予定のがん登録研修会について周知された。 丸山部会長より膀胱癌についての質問があれば募りたい意見があったため部会終了後に膀胱癌についての質問を募集することとなった。 今後の院内がん登録研修会の検討として事務局より「院内がん登録研修の回数・内容の見直し」について提案された。資料2-2の通り各施設へアンケート調査を実施し、今後の研修会開催の見直しを行うことが提案された。 院内がん登録データの集計について、2023年からの進捗が説明され2024年9月30日までに集計参加施設のデータ提出が完了したことが報告された。検討事項として、提出されたデータの共有について資料3-2の通り集計参加施設に対してアンケート調査実施の提案がされた。委員より今回は集計に参加できなかったが、今後集計に参加できるようにするための資料としてアンケート調査に参加したい旨の意見があった。丸山部会長からもアンケートは全施設へ向けて実施するので良いのではないかという意見があったためアンケート調査は集計参加していない施設も含め全施設へ実施することとなった。 来年度（2023年症例）の集計に向けて手順書の改訂・集計項目の見直しを行うためオンラインでの検討会の開催について提案された。 集計に関する今後の予定の説明がなされた。2023年症例の集計予定について、データ収集時期が2025年5-7月となっているが全国集計への提出時期であり集計に時間を当てるのが難しいという意見が出たため、今年度と同		

3. 院内がん登録全国集計結果閲覧システム	様に 2025 年 8-9 月にデータの収集を行う予定となった。また、2022 年症例のデータ共有はいつ頃予定しているのかという質問が委員からあり、2024 年 3 月に開催予定の北海道がん診療連携協議会でデータ共有について報告する予定であることが事務局より説明された。 今年度 7 月に院内がん登録支援のサイトでお知らせのあった全国集計結果閲覧システムについて 2021 年以降の全国集計にデータを提出した施設は認証サービスからログインすると閲覧システムにて小数値を閲覧可能になった説明がなされた。小数症例を含むデータの取扱いについて事務局より国立がん研究センターへ「北海道がん診療連携協議会で使用法の取り決めを行い使用しても問題ないか」という質問をしたところ以下のような回答であった。「北海道がん診療連携協議会に参加している施設に許諾を取り、当該協議会内でのみ共有することは問題ない。しかし当該協議会外への公表・公開は控えること。」回答から少数症例データの取扱いには注意が必要である説明がされた。少数症例を含む集計値はがん登録部会で使用できるようになると各施設の集計する手間が省けることや集計の精度管理に役立つこと、施設間比較が容易になり院内がん登録・がん登録部会の本来の役割を果たせるようになるメリットがあるものの、部会でデータを使用するための規定を作成する必要がある。部会でのデータ利用の許諾が得られたとしてもシステムの集計値だけでは不十分な点もあるため各施設で集計を行うことは今後も必要である旨の説明がなされた。
北海道庁より情報提供	北海道庁より、以下 2 点の情報提供された。 1. 【北海道のがん登録情報 2020】報告書について 昨年度発行を予定していた「北海道のがん登録情報 2020」報告書は、国立がん研究センターの全国がん登録データベースシステムの不具合により発行できていない状況であったが、1 年遅れで年度内に発行を予定している。 2. 遡り調査について 例年 9 月頃に調査依頼通知しているが、国立がん研究センターの全国がん登録データベースシステムの不具合により調査依頼が遅れており昨年度分（令和 3 年度分）を今年度 11 月中に実施する。遡り調査は新がん登録オンラインシステムでの実施となるため新がん登録オンラインシステムのセットアップが済んでいない施設についてはオンラインではなく OCR 用紙での調査となる。

【資料 1】

北海道がん診療連携協議会がん登録部会 報告

1. がん登録研修会 令和 6 年度開催報告

開催日 2024 年 12 月 3 日（火）15：00～16：00
講師 北海道がんセンター統括診療部長 丸山 覚
内容 院内がん登録実務担当者に必要な膀胱癌の知識
事前に質問を募集し実務者が登録の際に困っていることを解決した
参加人数 39 施設 94 名

2. 院内がん登録データ施設間共有について

➤ 進捗状況

2023 年 参加の意思確認を行った
参加施設 28 施設
参加施設に対して集計項目のアンケート調査を実施した
アンケート調査の結果に基づき項目を決定した
2024 年 北海道がん診療連携協議会にて院内がん登録の施設間共有を行う旨の
報告がされた
集計に関する手順書・集計結果の纏め方に関する手順書を配布した
2024 年 9 月 全参加施設の提出が完了した
2024 年 11 月 院内がん登録データの施設間共有に関するアンケート調査
を実施した
・共有する際の施設名公表について等
2025 年 北海道院内がん登録集計報告書（2022 年症例）発行

【資料 2】

北が発事第号

令和 年 月 日

各地域がん診療連携拠点病院長 殿

各北海道がん診療連携指定病院長 殿

各地域がん診療病院長 殿

独立行政法人国立病院機構

北海道がんセンター

院長 平賀 博明

院内がん登録情報の共有と報告書発行について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 4 年 8 月 1 日付で「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」が見直され、都道府県内の拠点病院等の院内がん登録の情報を共有し、分析、評価、公表等を行うことが、都道府県協議会の役割となりました。

そこで、北海道がん診療連携協議会がん登録部会では、北海道内の拠点病院等の院内がん登録データを集計し、結果を共有するため報告書を発行することを予定しているため、同じ形式で集計したデータを事務局に提出していただきたく存じます。

つきましては、院内がん登録データの集計結果を共有し、報告書に掲載することについて、ご参加をお願い申し上げます。

【連絡・お問い合わせ先】

北海道がん診療連携協議会がん登録部会

部会長 丸山 覚

事務局 齊藤真美、近藤奈々海

電話 011-811-9111 内線 2504

Mail saito.mami.ut@mail.hosp.go.jp

(別紙 1)

「北海道院内がん登録集計値の共有と報告書への掲載（2023 年症例）」に関する

参加確認書

「院内がん登録集計値の共有・報告書発行（2023 年）」に関して、院内がん登録データを
集計・共有し、報告書に掲載する医療機関として参加いたします。

令和 年 月 日

北海道がんセンター
院長 平賀博明 殿

(貴院施設名)

(貴院病院長名)

印

(貴院担当部署名)

(貴院担当者名)